

投稿原稿チェックリスト

論文原稿の記載方法については「執筆要項」に詳細を記載していますが、以下に注意項目を挙げています。執筆中や投稿前に必ずご確認ください。なお、九州教育学会 HP (<http://www.kyukyo.org/journal.html>) に刊行規程や執筆要項、原稿の様式見本等を掲載しております。

1. 投稿資格

- 学会誌発行年度までの学会費を納入している。
 - ・会計年度は、11月1日～10月31日である。
 - ・学会発表のためには、大会開催の前年度（会計年度）の会費を納入しなければならない。
 - ・紀要論文投稿のためには、大会開催、紀要発行（8月発行）年度の会費を納入しなければならない。
- 学会誌に掲載する論文を発行年度及びその前年度のいずれかの本学会研究大会において口頭発表している。共同研究の場合、共同研究者も学会員である。

2. 原稿の内容、様式、提出

- 論文の本文（注を含む）が、A4判用紙、2段組み、21字×42行（×2段）、1論文8頁となっている。
- 論文の本文の余白が、上：35mm、下：30mm、左：30mm、右：30mmとなっている。
- 論文とは別に、下記の別紙を2枚添付している。
 - (i) 題名・副題のみをA4判用紙に記入する（様式を問わない）。
 - (ii) 題名・副題・所属・氏名をA4判用紙に記入する（様式を問わない）。原稿の枚数は、上記（i）（ii）の2枚、論本文8枚、計10枚となっている。
- 題名（副題を含む）は、発表題目と同一である。
 - ・やむを得ず題名（副題を含む）を変更する場合は、その理由を添えて変更願を併せて提出すること。
- 原稿の1頁目にタイトル用余白（10行×2段）をとっている。
- 本文中、各章の題目の前は2行、各節の前は1行ずつのスペースを空けている。
- 引用する箇所は、「 」で括るか、本文と引用部分の前後に1行ずつスペースをあげ、2文字下げている。
- 図表は、挿入位置に挿入し、常識的な大きさである。
- 文献引用、注、および参照文献の表記は適切である。
- 原稿3部（クリップ綴じ）と電子媒体（CD-R, USBメモリーも可）を提出する。
- 提出期限（2月15日：消印有効）までに提出する。